補助対象経費

	経費区分	内 容 等
		• 講師謝礼
1	報償費	ただし役員報酬等、実働に伴った経費とは言い難い、補助事業
		と直接的に関連性がないものを除く
2	旅費交通費	・事業実施に必要な市内交通費、市外への旅費
		・事業実施に必要な、必要最小限の食材費、材料費及び文房具等
		事務用品購入経費等
		ただし、概ね1年以内に消耗するもので1個または一組(積み
		木セット等、個々は消耗品に属する物の集合体)の価格が5万
		円未満のもの。
		・事業実施に必要な参考図書購入経費
		・コンピューターソフト、CD、DVD 等他の機器にセットすることに
		よって機能する物品で、備品として管理することが困難なもの。
		・事業実施に必要な社会通念上、高額でない景品購入経費(社会
3	消耗品費	通念上高額とは、1個または1組で参加人数×20円程度以上の
		もの、かつ5万円を超えるものをいう。)
		・事業実施に必要な参加者への配布物購入経費(盆踊りにおける
		子どもへのお菓子など)
		ただし、物品の配布をすることにより活動実施に係る効果が向
		上するなどの必要性が認められるものに限る。
		・事業実施に必要な、風雨にさらされる屋外のような特別な環境
		に常時置かれる物品で、備品として管理することが困難なもの。
		(立て看板など)
		・事業実施に必要な、自動車等を使用した活動に係る燃料費
4	印刷製本費	・事業実施に必要な、会議用文書、パンフレット等の印刷経費等
5	光熱水費	・事業実施に必要な、電気、ガス、水道代等

6	役務費	・郵便料、電話代、各種保険料
		・手数料(交通パレードによる道路許可印紙代・検便費等)
7		・事業実施に直接関係する委託料(会場設営を委託したときの経
	委託料	費等)
		ただし、事業全体を委託する場合は除く
		・事業実施に必要な、会場使用に係る経費
8	使用料及び	・事業実施に直接関係するレンタカー、事務用機器類のリース料
	賃借料	等
		・事業実施に直接関係する駐車場賃借料
		・事業実施に直接関係する備品(ただし、1個または1組の価格
9	備品購入費	が5万円以上のものに限る)で複数の事業又は複数年に渡り使
9		用することが見込まれ、リースなどによらず備品として購入し
		たほうが効率的であると認められるもの。
10	会費	・事業実施に必要な、講習会等への参加費
	云 須	ただし、諸団体に会員として支払う会費は除く